

ふちゅう歴史散歩

近代上下町の文化の殿堂

翁座

Vol.115



梁材に残る未使用の束用枿穴（赤丸囲み） 三角形構成が特徴のキングポストトラス

今年8月17日、上下町に所在する芝居小屋「翁座」が国の登録有形文化財となりました。白壁の町並みに面する建物としては、上下町商工会館、旧片野製パン所に続く3例目の国登録文化財です。

昨年度実施された痕跡調査によって、大きな芝居小屋空間を創り出すために、小屋組と言われる屋根裏の構造を和式の小屋組から、洋式の小屋組であるキングポストトラスに急遽設計変更されたことが、翁座の陸梁に残る使用されていない束用枿穴の痕跡から推定されています。

また、入口も、西側から現状のような南側への変更とともに、昭和2年の建設当初から映写室を1階部分に設けていた可能性が高くなっています。

翁座の建設は、設計と建築にあたった地元の大工棟梁である前東惣三郎と前東組の研究と熱意による試行錯誤と同時に蟻集財団の資金によって結実しました。

言い換えれば、翁座は大正末から昭和の上下文化を代表し、それを感じることができる歴史的建築物です。今後の保存と活用のためにも、丹念な調査が必要と言えます。

写真提供
藤井工務店

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

大運動会を終えて 高校生編 その72



投稿者 (文と写真)
府中高校3年
小畑裕心くん

僕は、紅団の団長として、今年初めて応援団に関わりました。1年生の時からかっこいいなと思っていましたが、自分には出来ないかなとも思っていました。でも、大人になって「高校生の時、応援団をやっておけばよかった」という悔いを残したくなかったので、やってみようと思っていました。そんな中、周りの友達や先生方から声を掛けられ、応援団に入団することを決意しました。



応援団に入るからには団長をやりたいと思っていたため、応援団長に挑戦しました。
紅団は常に笑顔が絶え

ずどの団よりも明るい団で、常にみんなで仲良く練習に励んできました。それぞれの団員が演舞や構成を分担して考えてくれたので、一人で全てを抱え込むことなく団長を務めることができました。

大運動会本番の日、緊張で心臓がはちきれそうでしたが、紅団の生徒みんなが各競技に全力で取り組む姿に勇気をもらい、応援団の僕たちも全力で演舞をすることができました。みんなの団結のおかげで、紅団全員の力を全て出し切ることができ、見事総合優勝することができました。

今回の経験から、仲間の大切さを学ぶことができました。これを人生の財産として、これからも成長と挑戦を続けていきたいです。

府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45 (そのうちの5分間) RCCラジオ (1530KHz)

放送日	放送内容
11月2日(月)	子どもの作品「栗生小学校」
11月9日(月)	府中八幡もみじの森 第1回紅葉まつり
11月16日(月)	子どもの作品「府中明郷学園」
11月30日(月)	企業・起業紹介「池田工業(有)」

2年目に
突入!

ラジオでも
聴ける!

公式SNS
facebook

スマホアプリ
radiko (ラジコ)

府中市メール配信
サービス

